

# 救急、救助



集団救急救護訓練は、職員の災害対応の知識、技術の向上を目的に実施しています。令和5年度は新名神高速道路での実災害に基づいた訓練を聖十字看護専門学校生徒の協力のもと実施しました。

集団救急救護訓練  
令和5年10月26日  
於：菰野町消防本部

## 救 急

令和5年中の救急出動件数は1,780件、搬送人員は1,709人でした。1日あたり平均4.9件の出動で、町民23人に1人の割合で救急車が利用されたことになります。

救急件数を事故種別で見ると、急病が1,258件(70.7%)で最も多く、続いて一般負傷が270件(15.1%)、その他が128件(7.2%)、交通が124件(7.0%)となりました。

救急件数は昨年に比べて大きな増減はありませんでしたが、その他が交通を上回る発生件数となりました。また、新型コロナウイルス感染症は令和5年5月に五類感染症に分類されました。

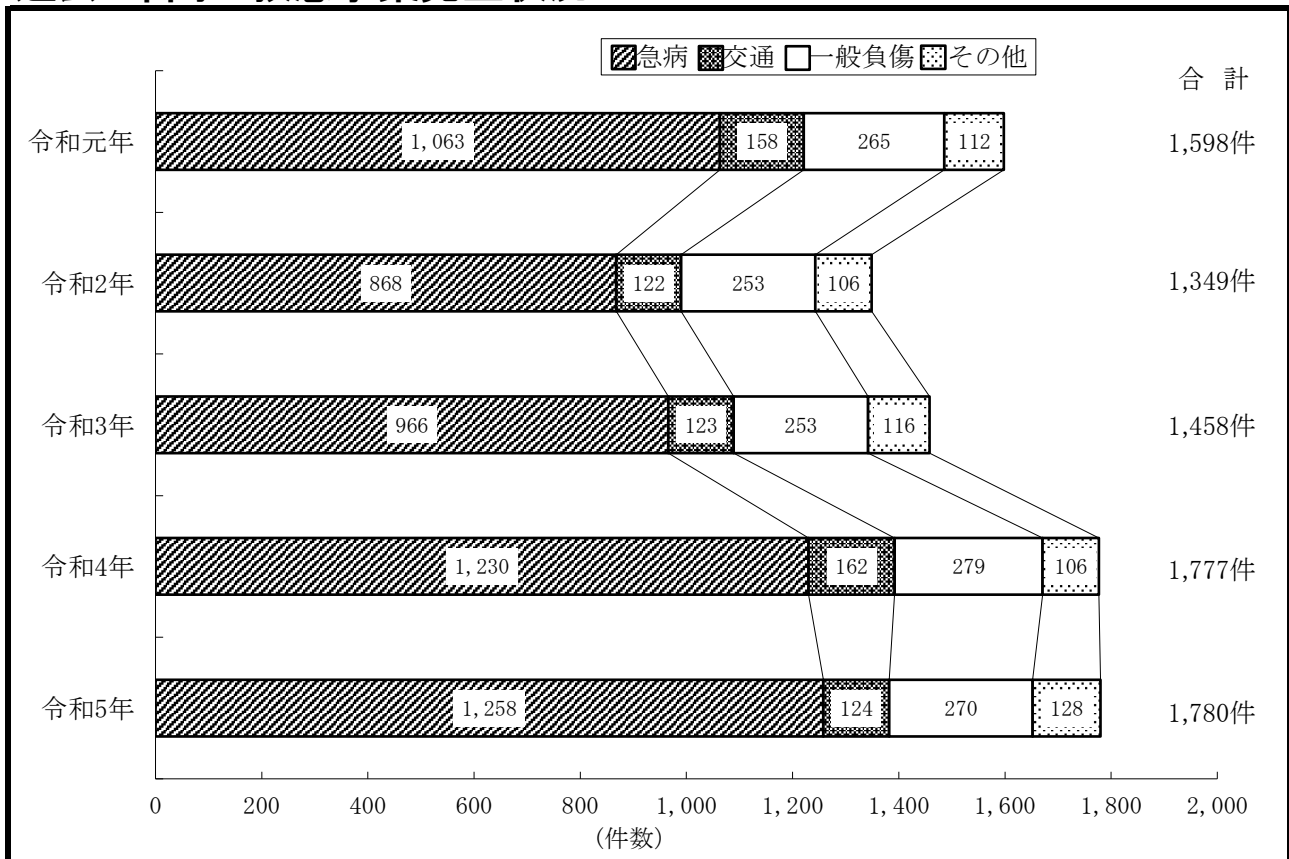
## 救急事案発生状況

区 別		年 別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
全 国	救急件数		6,639,767	5,933,277	6,193,581	7,229,572	
	発生率		523	467	491	573	
三 重 県	救急件数		98,919	87,314	90,460	107,157	
	発生率		545	481	511	605	
菰 野 町	救急件数		1,598	1,349	1,458	1,777	1,780
	発生率		383	324	352	430	434

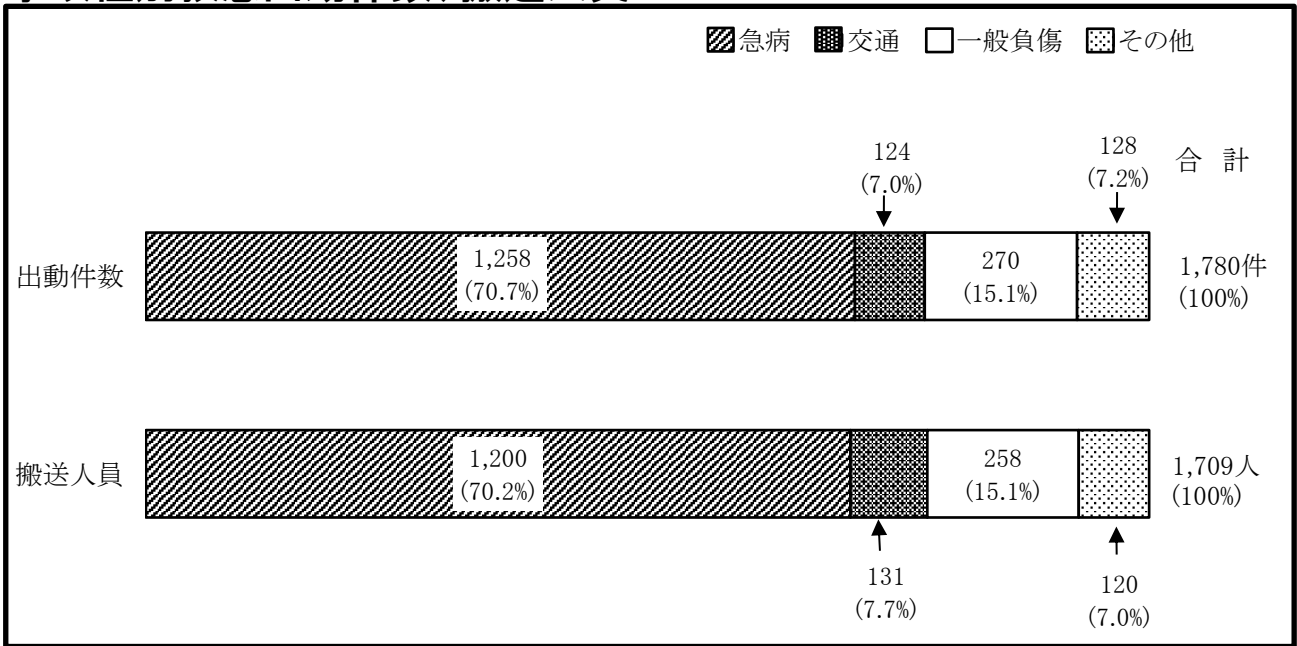
※発生率=人口1万人あたりの発生件数

菰野町人口 41,056人(令和5年12月31日現在)

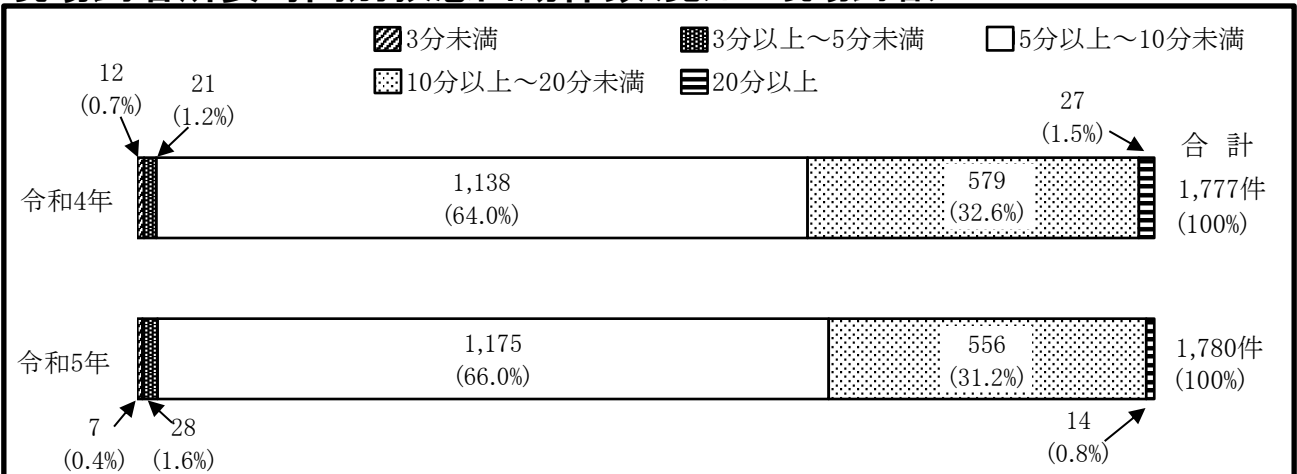
## 過去5年間の救急事案発生状況



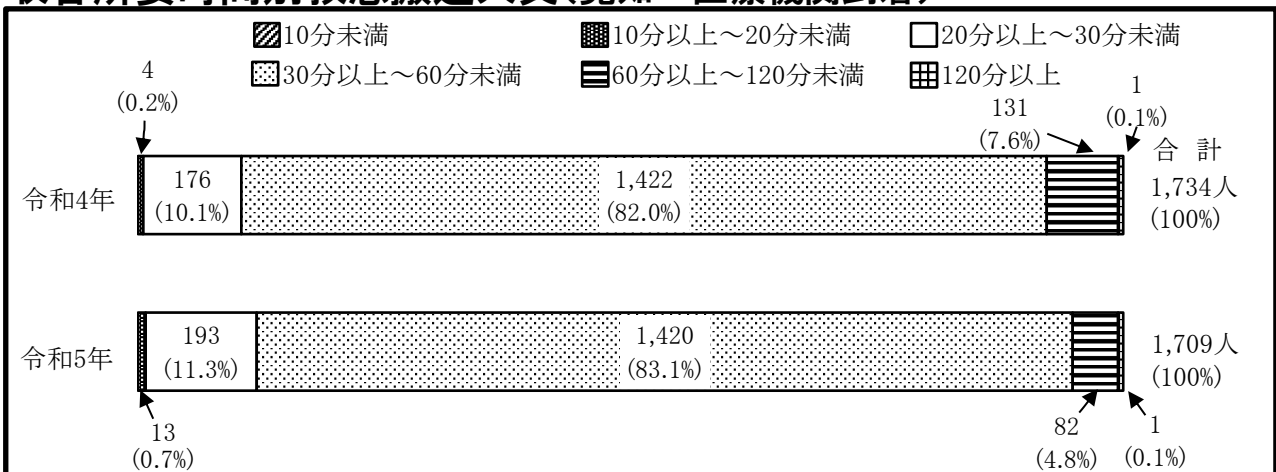
## 事故種別救急出動件数、搬送人員



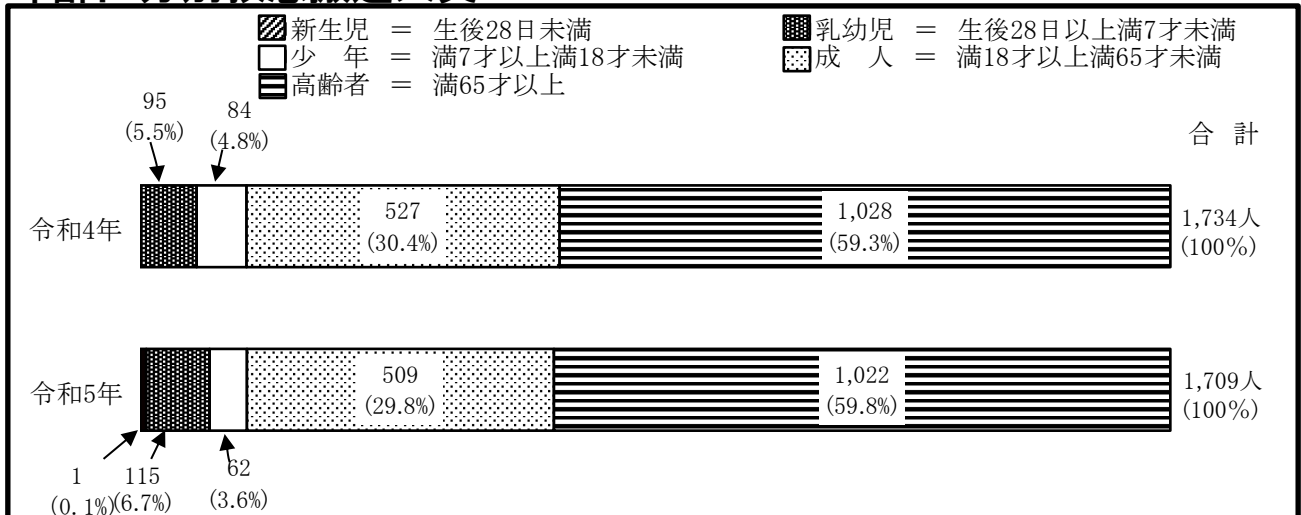
## 現場到着所要時間別救急出動件数(覚知～現場到着)



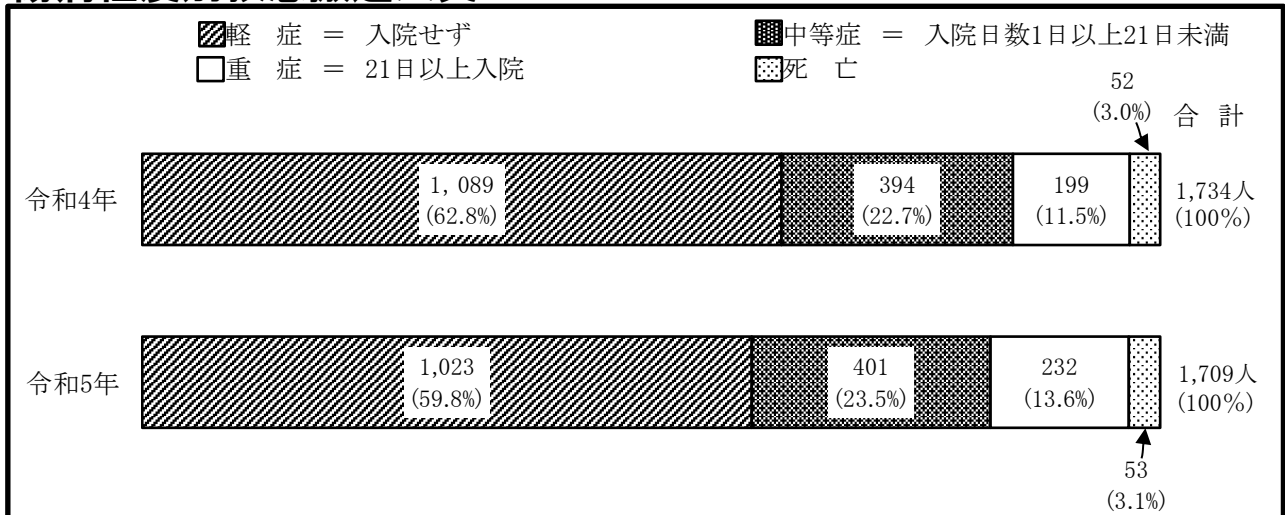
## 収容所要時間別救急搬送人員(覚知～医療機関到着)



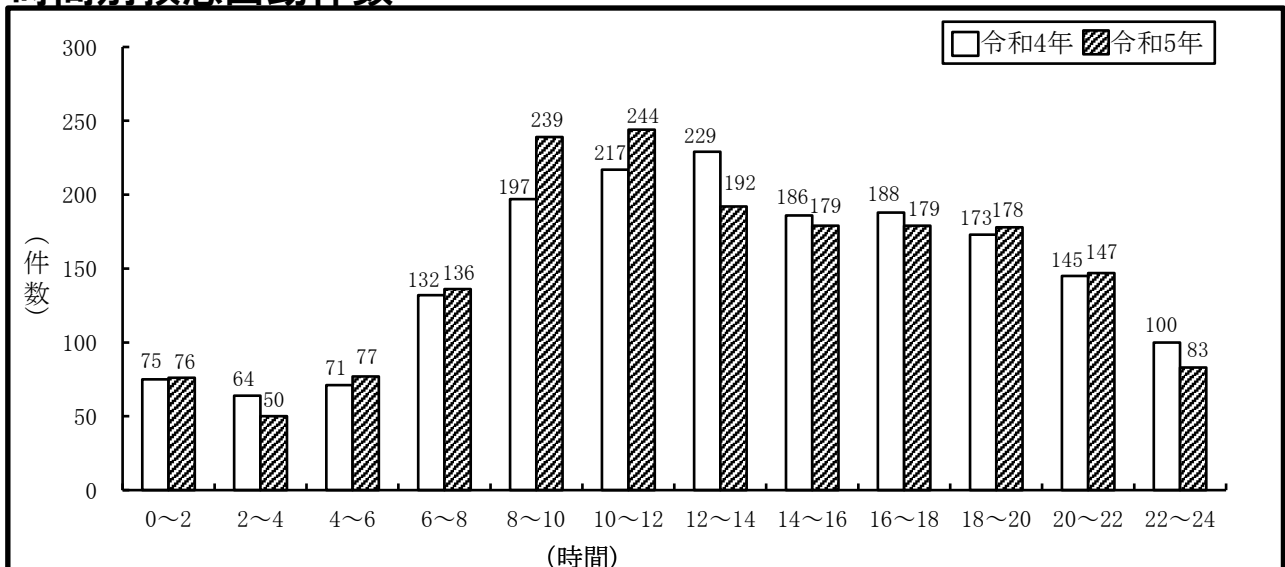
## 年齢区分別救急搬送人員



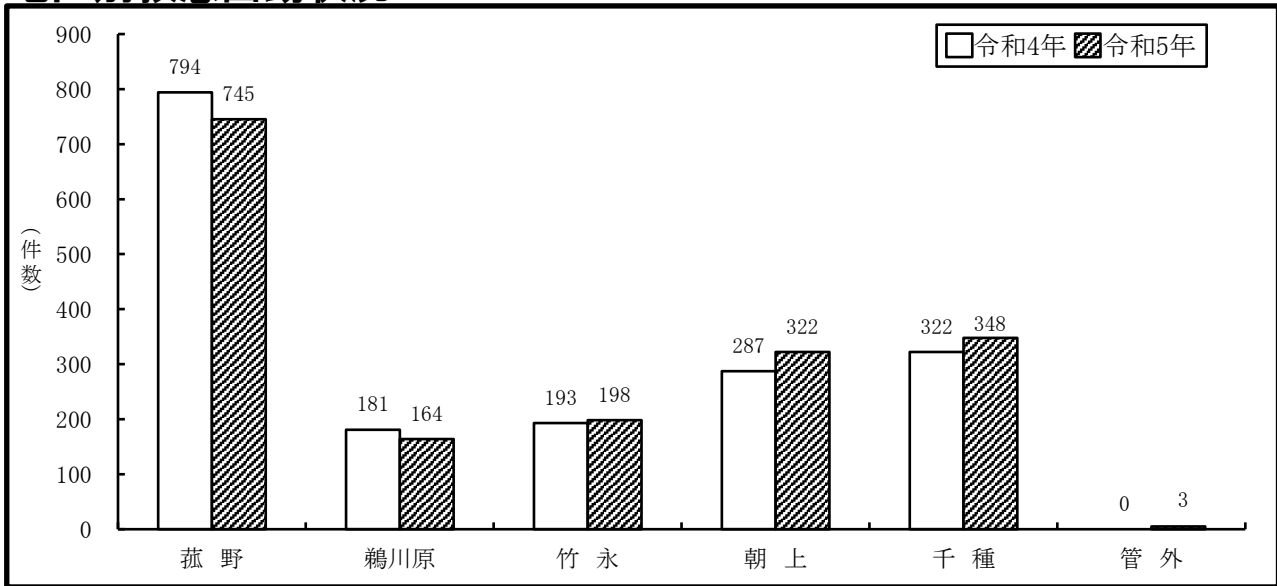
## 傷病程度別救急搬送人員



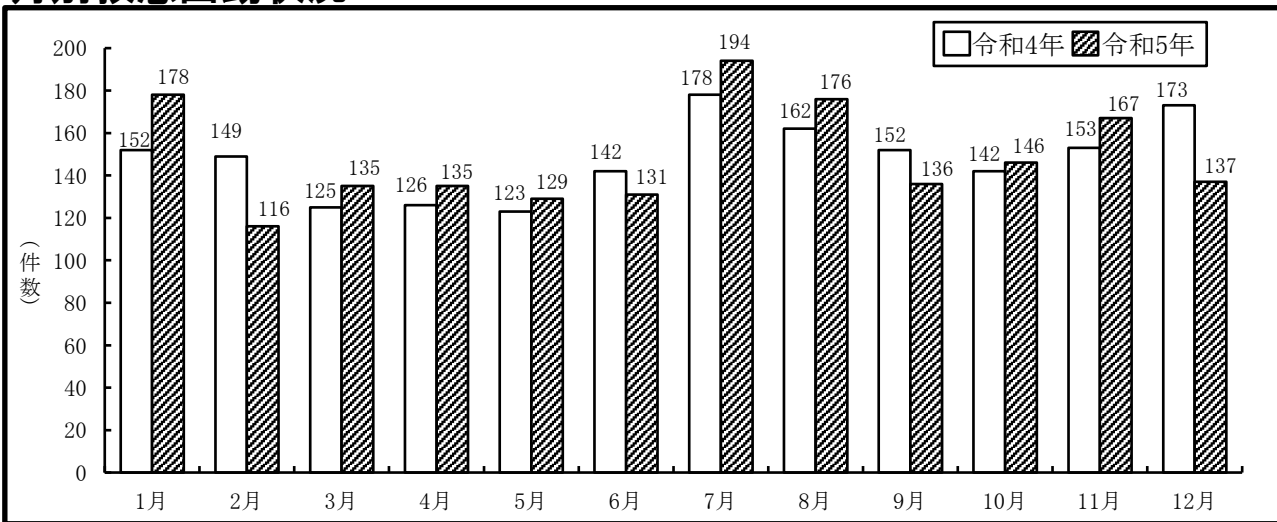
## 時間別救急出動件数



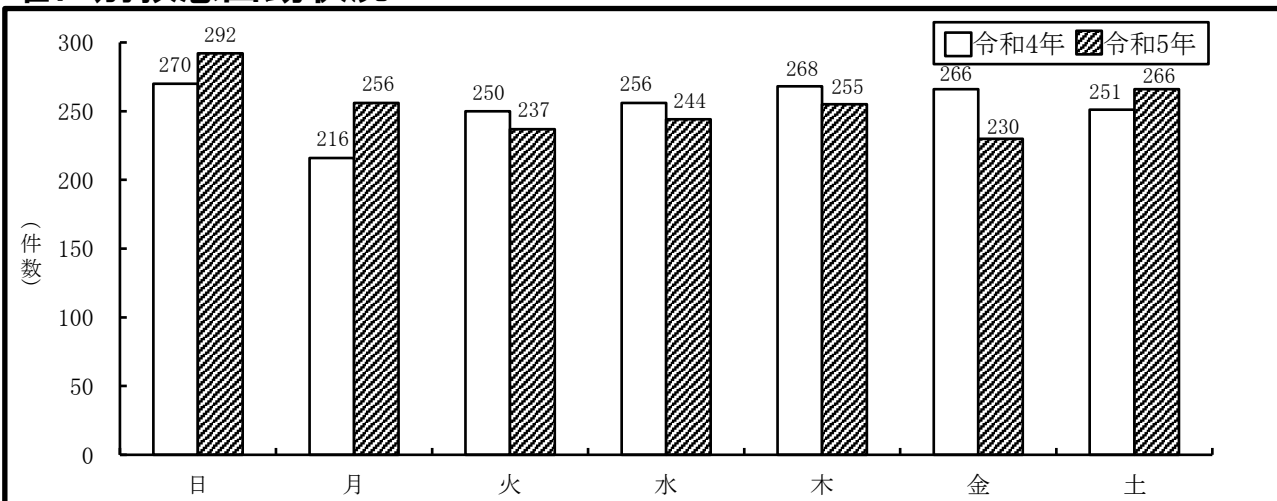
## 地区別救急出動状況



## 月別救急出動状況



## 曜日別救急出動状況



## 年齢区分別、傷病程度別救急搬送人員

年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	令和5年 合計	令和4年 合計
死亡				12	41	53	52
重症		1	4	49	178	232	199
中等症		18	6	74	303	401	394
軽症	1	96	52	374	500	1,023	1,089
その他							
合計	1	115	62	509	1,022	1,709	1,734

## 事故種別、年齢区分別救急搬送人員

事故種別 年齢区分	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	令和5年 合計	令和4年 合計
新生児							1					1	
乳幼児							21			94		115	95
少年				10		1	13		1	36	1	62	84
成人				87	23	1	50	3	7	323	15	509	527
高齢者	1			34	9		173		5	747	53	1,022	1,028
合計	1			131	32	2	258	3	13	1,200	69	1,709	1,734

## 事故種別、傷病程度別救急搬送人員

事故種別 傷病程度	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	令和5年 合計	令和4年 合計
死亡				3			1		5	43	1	53	52
重症				10	5		49		2	137	29	232	199
中等症	1			7	12		50			301	30	401	394
軽症				111	15	2	158	3	6	719	9	1,023	1,089
その他													
合計	1			131	32	2	258	3	13	1,200	69	1,709	1,734

## 事故種別、時間別救急出動件数

区分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	令和5年合計	令和4年合計
休日					20	4	3	65	3	6	275	1	377	320
休日以外の日		2			104	29		205	1	10	983	69	1,403	1,457
時間内	0～2				6			12		1	57		76	75
	2～4				1			5	1	2	41		50	64
	4～6				5	1		10			61		77	71
	6～8				15			16		2	103		136	132
	8～10	1			11	7		43		2	169	6	239	197
	10～12				20	6	1	36		1	161	19	244	217
	12～14				13	3	1	33		2	119	21	192	229
	14～16	1			20	5		29		2	112	10	179	186
	16～18				9	9	1	24			126	10	179	188
	18～20				17	1		34	2	1	120	3	178	173
	20～22				5	1		21	1	2	117		147	145
22～24				2			7		1	72	1	83	100	
令和5年計		2			124	33	3	270	4	16	1,258	70	1,780	
令和4年計				1	162	25	3	279	4	15	1,230	58		1,777

## 事故種別、応急処置件数

事故種別	急病	交通	一般負傷	その他	合計
止血	11	16	57	14	98
固定	35	98	116	22	271
人工呼吸	5			1	6
心肺蘇生	39	3	2	6	50
酸素吸入	253	5	11	26	295
気道確保	54	3	1	6	64
気道確保（特定行為）	7	1	1		9
保温	309	12	51	15	387
被覆	11	23	75	16	125
除細動	1				1
静脈路確保	31	2	3	3	39
薬剤投与	16	2	2	1	21
ブドウ糖投与	2				2
その他	4,394	421	850	411	6,076
合計	5,168	586	1,169	521	7,444

※人工呼吸は単独で行った場合のみ計上

※その他は血圧、血中酸素飽和度の測定、聴診器による呼吸音聴取等を計上

## 事故種別、医療機関別救急搬送人員

告示別等	事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		令和5年合計		令和4年合計		
	開設別		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		
救急告示医療機関	国立		3	3							3	3			
	公立		788	788	68	68	134	134	85	85	1,075	1,075	1,109	1,109	
	公的		349	99	58	25	116	46	31	16	554	186	517	197	
	私的	病院		51	51	4	4	8	8	4	4	67	67	93	93
		診療所													
	計		1,191	941	130	97	258	188	120	105	1,699	1,331	1,719	1,399	
その他の医療機関	国立												1	1	
	公立												1	1	
	公的		1	1							1	1			
	私的	病院		7	7							7	7	7	7
		診療所		1	1	1						2	1	6	3
	計		9	9	1						10	9	15	12	
計	国立		3	3							3	3			
	公立		788	788	68	68	134	134	85	85	1,075	1,075	1,110	1,110	
	公的		350	100	58	25	116	46	31	16	555	187	517	197	
	私的	病院		58	58	4	4	8	8	4	4	74	74	100	100
		診療所		1	1	1						2	1	6	3
	計		1,200	950	131	97	258	188	120	105	1,709	1,340	1,734	1,411	
その他の場所	接骨院等														
	その他														
	計														
令和5年計			1,200	950	131	97	258	188	120	105	1,709	1,340			
令和4年計			926	712	127	104	249	190	111	100			1,734	1,411	



## 救 助

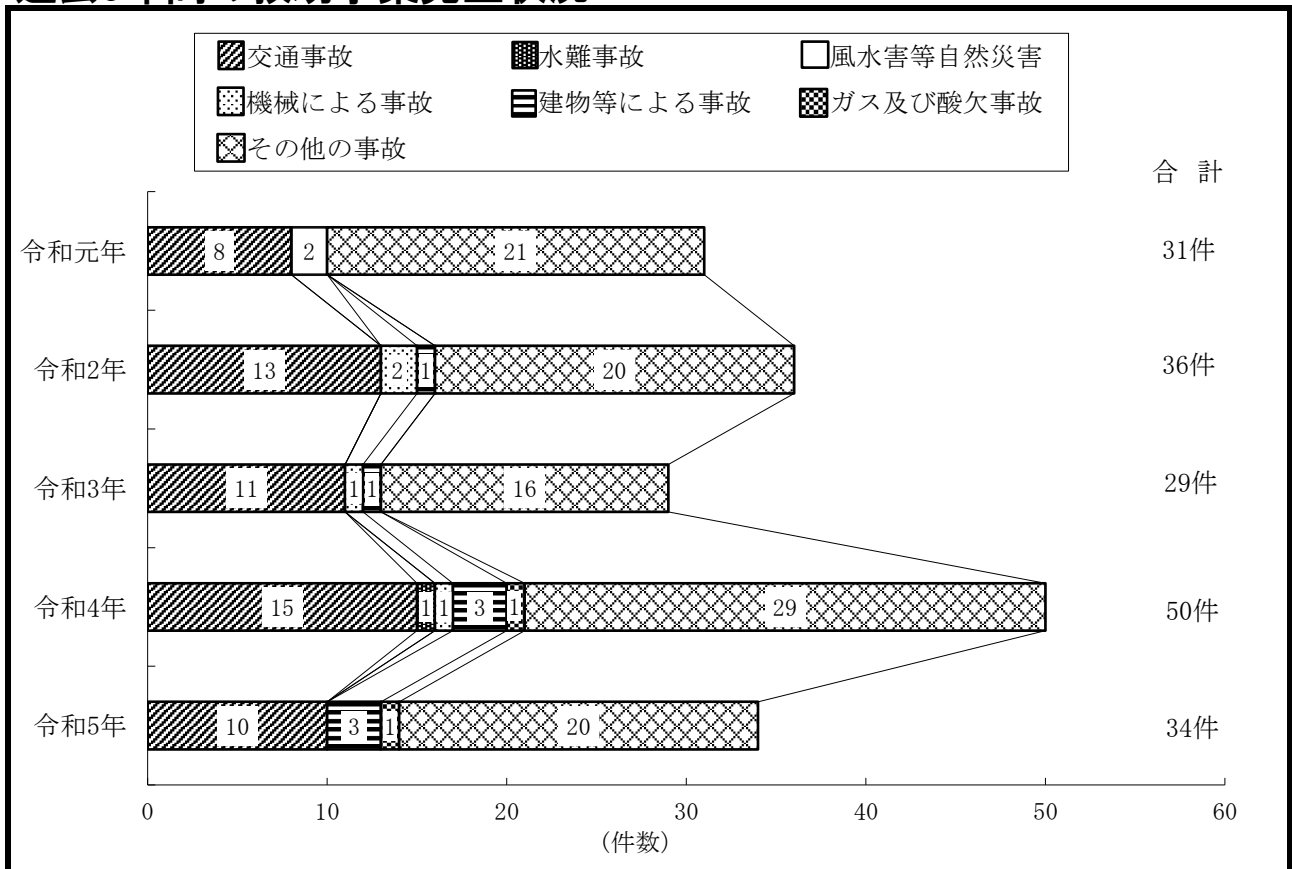
令和5年中の救助出動件数は34件、救助人員は47人でした。

救助件数を事故種別で見ると、その他の事故20件(うち山岳救助14件)が最も多く、交通事故が10件、建物等による事故が3件、ガス及び酸欠事故が1件となりました。

## 救助事案発生状況

区 別		年 別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
全 国	救助出動件数		96,424	93,989	99,395	108,515	
	救助活動件数		61,340	59,977	63,198	68,123	
	救助人員		63,670	57,952	59,861	62,679	
三 重 県	救助出動件数		924	878	930	983	
	救助活動件数		606	575	637	663	
	救助人員		725	633	702	721	
菰 野 町	救助出動件数		31	36	29	50	34
	救助活動件数		22	25	23	32	24
	救助人員		24	26	31	33	47

## 過去5年間の救助事案発生状況



## 事故種別、救助出動件数・救助人員

種別 区分	火 災		交 通 事 故	水 事 難 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	令 和 5 年 合 計	令 和 4 年 合 計
	建 物	他										
出 動 件 数			10				3	1		20	34	50
救 助 人 員			27				2	1		17	47	33

※管轄外の出動件数含む

## 事故種別、救助出動人員

種別 区分	火 災		交 通 事 故	水 事 難 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	令 和 5 年 合 計	令 和 4 年 合 計
	建 物	他										
救 助 隊 員			43				12	9		83	147	207
消 防 隊 員			13								13	23
救 急 隊 員			50				9	3		19	81	80
合 計			106				21	12		102	241	310

## 事故種別、救助出動車両

種別 車両	火 災		交 通 事 故	水 事 難 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	令 和 5 年 合 計	令 和 4 年 合 計
	建 物	他										
救 助 工 作 車			10				3			6	19	24
タ ン ク 車								1			1	1
ポ ン プ 車			5								5	6
救 急 車			16				3	1		6	26	27
指 揮 車			1					1			2	1
広 報 車			1							14	15	25
資 機 材 搬 送 車			1					1			2	
そ の 他 の 車 両										1	1	5
合 計			34				6	4		27	71	89

※その他の車両とは、事務連絡車と防災広報車

## 救助出動状況

番号	事故種別	覚 知 日 時	発 生 場 所(区)	※覚 知 別	
1	建 物 等	2 月 16 日 ( 木 ) 20 時 09 分	菰 野 ( 福 村 )	報 知 電 話	
2	そ の 他	2 月 20 日 ( 月 ) 17 時 05 分	朝 上 ( 榊 )	報 知 電 話	
3	交 通	3 月 3 日 ( 金 ) 9 時 19 分	鶺 川 原 ( 池 底 )	報 知 電 話	
4	交 通	3 月 15 日 ( 水 ) 11 時 35 分	竹 永 ( 竹 成 )	報 知 電 話	
5	そ の 他	3 月 30 日 ( 木 ) 20 時 56 分	竹 永 ( 竹 成 )	報 知 電 話	
6	交 通	4 月 17 日 ( 月 ) 0 時 19 分	新 名 神 高 速 道 路	加 入 電 話	
7	そ の 他 ( 山 岳 )	4 月 23 日 ( 日 ) 10 時 20 分	菰 野 ( 湯 の 山 )	報 知 電 話	
8	そ の 他 ( 山 岳 )	4 月 24 日 ( 月 ) 10 時 55 分	菰 野 ( 湯 の 山 )	報 知 電 話	
9	そ の 他 ( 山 岳 )	5 月 1 日 ( 月 ) 14 時 04 分	菰 野 ( 湯 の 山 )	報 知 電 話	
10	そ の 他	5 月 5 日 ( 金 ) 8 時 44 分	鶺 川 原 ( 下 村 )	報 知 電 話	

※ 報 知 電 話 = 119 番 ( 携 帯 電 話 等 含 む )  
 加 入 電 話 = 一 般 加 入 電 話

	出場車両	人員	事故概要等	救助概要等
	救助工作車 救急2号車	7	アパートの1室で、声掛けには応じるが動けず、玄関扉及び窓が施錠されており室内へ入ることができない。	窓ガラスを割り鍵を解除し屋内へ進入、救急隊の支援をした後、帰署した。
	救助工作車 救急1号車	8	路上で急に倒れ意識が無く腕がフェンスに引っ掛かり外れない。	先着の救急隊によりフェンスに引っ掛かった腕を解除できたとの連絡により引き揚げた。
	救助工作車 救急1号車	7	交差点内での車両同士の衝突事故により、うち1台が田んぼに転落し横転、車内に1名取り残されている。	現場到着時に、警察による救出活動が実施されており救助活動なし。
	ポンプ車 救助工作車 救急1号車 救急2号車	13	交差点内での車両同士の衝突事故により、中型ダンプが横転、車内に1名取り残されている。	現場到着時に、要救助者はキャビン内で座っており、フロントガラスをガラスカッターで切断し救出した。
	救助工作車	4	自宅の浴槽内で動けなくなっている。	浴槽内から人力で脱衣所まで救出した。
	指揮車 救助工作車 広報車 資機材搬送車 救急1号車 救急2号車 救急3号車	19	高速道路上での、大型トラック2台と大型バスの衝突事故で、バスのドアが開かず、複数人の乗客が車内に取り残されている。	スライドドアを油圧器具で開放し、乗客を車外へ救出した。
	広報車	4	御在所岳中道登山道を登山中に急に倒れた。	ヘリコプターによるピックアップ可能な位置まで搬送後、三重県防災航空隊がヘリコプターで医療機関へ搬送した。
	広報車	4	御在所岳裏道登山道を登山中に約2m滑落し右足の踵を負傷した。	応急処置後、三重県防災航空隊がヘリコプターで医療機関へ搬送した。
	広報車 事務連絡車 救急1号車	10	御在所岳前尾根P2ヤグラをクライミング中に転落し左足首を負傷した。	背負搬送で下山後、救急隊に引き継いだ。
	救助工作車 救急2号車	7	作業中に水路に転落し、自力で上がれない。	バックボードを使用し道路上まで救出後、救急隊に引き継いだ。

## 救助出動状況

番号	事故種別	覚 知 日 時	発 生 場 所(区)	※覚 知 別	
11	その他 (山岳)	5月12日(金)10時35分	菰野 (湯の山)	報知電話	
12	その他 (山岳)	5月18日(木)15時18分	菰野 (湯の山)	報知電話	
13	交通	5月28日(日)19時18分	竹永 (竹成)	報知電話	
14	その他 (山岳)	6月4日(日)10時38分	菰野 (湯の山)	報知電話	
15	交通	6月16日(金)14時57分	鵜川原 (大強原)	報知電話	
16	その他 (山岳)	7月21日(金)13時03分	菰野 (湯の山)	加入電話	
17	その他 (山岳)	8月12日(土)7時58分	菰野 (湯の山)	報知電話	
18	その他	8月19日(土)8時09分	竹永 (竹成)	報知電話	
19	建物等	9月5日(火)23時45分	千種 (奥郷)	報知電話	
20	その他 (山岳)	9月28日(木)14時11分	菰野 (湯の山)	加入電話	

※報知電話 = 119番(携帯電話等含む)  
 加入電話 = 一般加入電話

	出場車両	人員	事故概要等	救助概要等
	広報車	4	御在所岳前尾根P7でクライミング中に滑落し左足を負傷した。	応急処置後、名古屋市消防航空隊がヘリコプターで医療機関へ搬送した。
	広報車	4	御在所岳岳不動道を下山中に転倒し負傷した。	ピックアップ可能な位置までバスケット担架にて搬送後、滋賀県防災航空隊がヘリコプターで医療機関へ搬送した。
	救助工作車 救急2号車	6	軽トラックが対向車を避けようとハンドルを切ったところ横転し車内に1名閉じ込められている。	現場到着時には、自力で車外へ出ており救助活動なし。
	広報車	4	御在所岳藤内壁一の壁でクライミング中に滑落し腰部を負傷した。	ピックアップ可能な位置までバスケット担架にて搬送後、滋賀県防災航空隊がヘリコプターで医療機関へ搬送した。
	ポンプ車 救助工作車 救急1号車 救急2号車	13	交差点内での車両同士の衝突事故で、事故車両から煙が出ている。	現場到着時には、車外へ出ており事故車両から煙も出ていない状況で救助活動なし。
	広報車	4	御在所岳見晴台岩付近で行方不明者を発見した。	登山道上まで引き上げピックアップ可能な位置まで搬送後、三重県警ヘリコプターにてピックアップされた。
	広報車	4	御在所岳中道登山道登山中に転落し頭部、右肩、左手を負傷した。	ピックアップ可能な位置まで搬送後、三重県防災航空隊がヘリコプターで医療機関へ搬送した。
	救助工作車 救急2号車	6	ベッドから転落し、家具との間に挟まり動けない。	ドライバーにて家具の脚を外して救出した。
	救助工作車 救急1号車	6	トイレで壁と便器の間に挟まり動けない。	洋式トイレの水道を止め便器を取り外して救出した。
	広報車	5	御在所岳前尾根P2ヤグラをクライミング中に滑落し左脇腹と左大腿部を負傷した。	ピックアップ可能な位置まで介添えにて移動後、滋賀県防災航空隊がヘリコプターで医療機関へ搬送した。

## 救助出動状況

番号	事故種別	覚 知 日 時	発 生 場 所(区)	※覚 知 別	
21	そ の 他	10 月 2 日 ( 月 ) 10 時 19 分	朝 上 ( 杉 谷 )	報 知 電 話	
22	そ の 他 ( 山 岳 )	10 月 7 日 ( 土 ) 10 時 59 分	菰 野 ( 湯 の 山 )	報 知 電 話	
23	そ の 他	10 月 9 日 ( 月 ) 14 時 44 分	菰 野 ( 菰 野 第 一 区 )	報 知 電 話	
24	そ の 他 ( 山 岳 )	11 月 1 日 ( 水 ) 12 時 42 分	菰 野 ( 湯 の 山 )	報 知 電 話	
25	交 通	11 月 1 日 ( 水 ) 22 時 32 分	新 名 神 高 速 道 路	報 知 電 話	
26	ガ ス 及 び 酸 欠	11 月 3 日 ( 金 ) 8 時 09 分	竹 永 ( 永 井 )	報 知 電 話	
27	そ の 他 ( 山 岳 )	11 月 5 日 ( 日 ) 7 時 26 分	菰 野 ( 湯 の 山 )	報 知 電 話	
28	交 通	11 月 5 日 ( 日 ) 15 時 13 分	千 種 ( 福 松 )	報 知 電 話	
29	そ の 他 ( 山 岳 )	11 月 11 日 ( 土 ) 12 時 56 分	菰 野 ( 湯 の 山 )	報 知 電 話	
30	建 物 等	11 月 14 日 ( 火 ) 8 時 32 分	千 種 ( 岡 )	報 知 電 話	

※ 報 知 電 話 = 119 番 ( 携 帯 電 話 等 含 む )  
 加 入 電 話 = 一 般 加 入 電 話

	出場車両	人員	事故概要等	救助概要等
	救助工作車 救急1号車	7	行方不明者を河川で発見したが法面まで上げることが出来ない。	バスケット担架に収容後、ロープにて人力で引き上げ救出した。
	広報車	4	御在所岳本谷不動滝付近で滑落し負傷した。	ヘリコプターによるピックアップ可能な位置まで担架にて搬送後、滋賀県防災航空隊がヘリコプターで医療機関へ搬送した。
	救助工作車 救急1号車	7	橋のガードレールで縊頸状態のところを発見したが、降ろすことが出来ない。	三連梯子を使用し、バスケット担架へ収容後、ロープを切断し路上まで救出した。
	広報車	4	御在所岳一の谷新道を下山中に道に迷い、疲労で動けなくなった。	ヘリコプターによるピックアップ可能な位置まで介添えにて移動後、三重県防災航空隊がヘリコプターで三滝川河川敷まで搬送した。
	ポンプ車 救助工作車 救急1号車	10	高速道路上で故障停車中のトラックに後続車両が衝突し、停車中のトラックの運転手が車の中に閉じ込められている。	事故車両の運転席側の窓から介添えにて車外へ救出した。
	指揮車 タンク車 資器材搬送車 救急2号車	12	目張りされた車内に人がいる。	防護服及び空気呼吸器を着装しガス検知器にて環境測定及び警戒区域の設定後、車外へ救出した。
	広報車	4	御在所岳中道登山道を登山中に気分不良のため動けなくなった。	他の登山客の介添えにて下山してきたため、救助活動なし。
	指揮車 救急1号車 救急2号車 救急3号車	13	交差点内での車4台による衝突事故で、車内に2名が閉じ込められている。	事故車両の後部左側ドアから車外へ救出した。
	広報車	4	御在所岳一の谷新道を下山中に道に迷い身動きがとれなくなった。	ロープを使用し、安全な位置まで救出後、三重県防災航空隊がヘリコプターで三滝川河川敷まで搬送した。
	救助工作車 救急1号車	8	朝から連絡が取れず施錠され屋内に入れない。	警察官により窓が破壊され開錠状態であったため、救助活動なし。



## 救助出動状況

番号	事故種別	覚 知 日 時	発 生 場 所(区)	※覚 知 別	
31	そ の 他 ( 山 岳 )	11 月 19 日 ( 日 ) 15 時 05 分	菰 野 (湯の山)	報 知 電 話	
32	交 通	11 月 26 日 ( 日 ) 16 時 09 分	新名神高速道路	報 知 電 話	
33	交 通	11 月 27 日 ( 月 ) 13 時 45 分	竹 永 (竹 成)	報 知 電 話	
34	交 通	12 月 14 日 ( 木 ) 15 時 40 分	菰 野 (宿 野)	報 知 電 話	

※ 報 知 電 話 = 119番 (携帯電話等含む)  
 加 入 電 話 = 一般加入電話

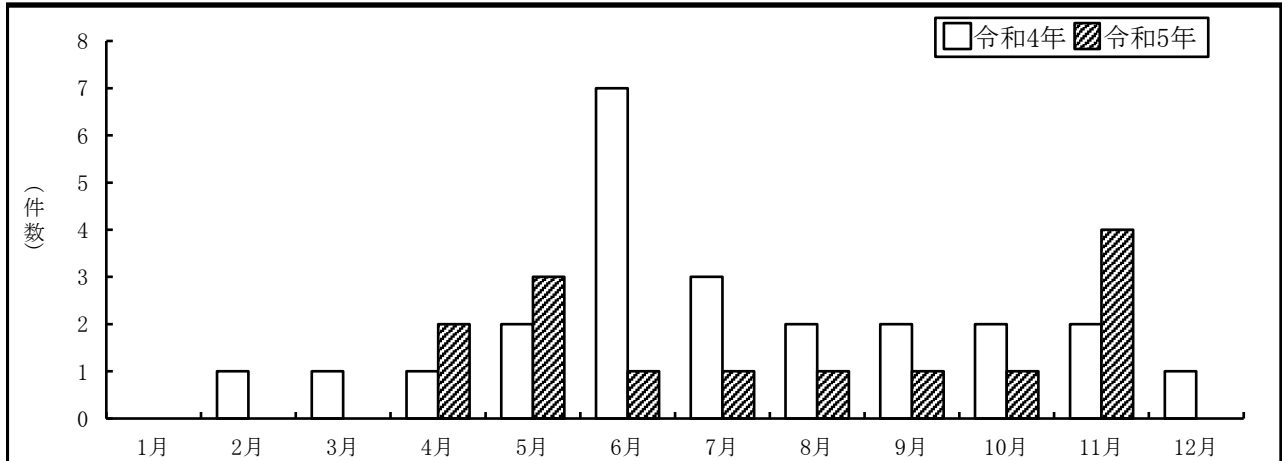
	出場車両	人員	事故概要等	救助概要等
	広報車	4	御在所岳裏道登山道で登山中に左膝の痛みで動けない。	自力で御在所ロープウェイ山上駅まで登山したことを確認したため、救助活動なし。
	ポンプ車 救助工作車 救急1号車	9	高速道路上での車2台の追突事故及び車3台の追突事故が発生し、車のドアが開かない。	現場到着時には道路管理者により通行止め規制がされており、事故車両内の閉じ込め及び油漏れがないことを確認したため、救助活動なし。
	ポンプ車 救助工作車 救急1号車	9	車の単独事故により横転した車両に閉じ込められている。	現場到着時には、自力で車外へ出ており救助活動なし。
	救助工作車 救急1号車	7	自転車で走行中に約3m下の河川へ転落した。	バスケット担架と三連梯子を使用して、堤防上まで救出した。

## 山岳救助

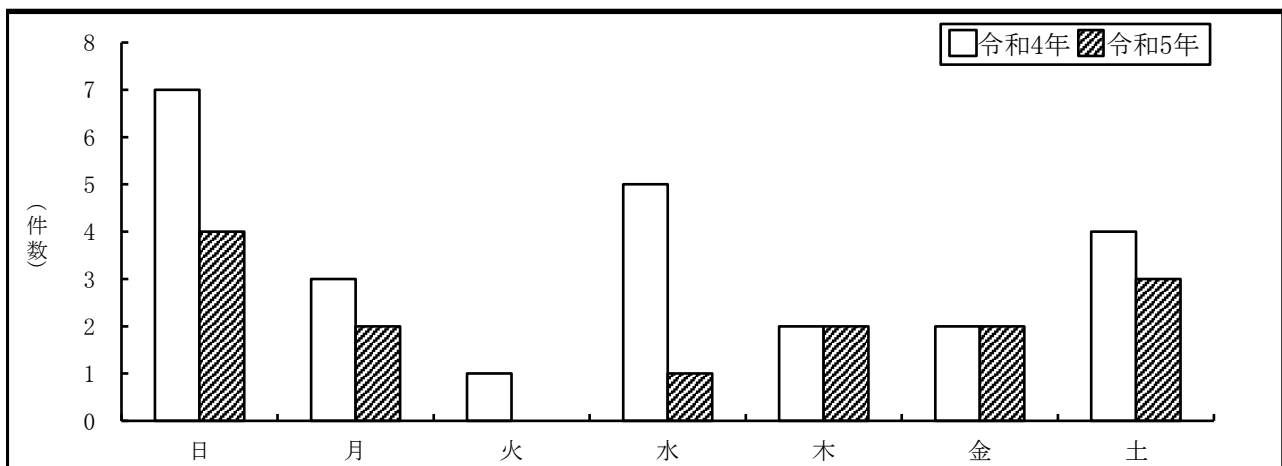
当町は面積の約3分の1が山岳地帯で多数の登山者が入山することから年間を通して山岳救助事案が多く発生しており、令和5年は14件の山岳救助出動をしています。

山岳救助事案の半数が防災ヘリコプターと連携し救助活動を行います。山岳救助の出動から救助完了までの平均活動時間は3時間11分であり、最長活動時間は4時間43分を要しました。

### 月別山岳救助出動状況



### 曜日別山岳救助出動状況



### 時間別山岳救助出動状況

